地球環境のために

施設環境室



新しい価値を作り出すことで 社会へ貢献



私たちの想い

地球温暖化抑制と従業員に優しい 作業環境の両立を目指して

磐田工場 総務課 総務係 加藤優

磐田工場総務課は施設担当部門として、工場内のインフラ設備管理を行い、工場内のCO2削減活動にも取り組んでいます。 当社の主力製品の一つであるプラボックスの多くは、磐田工場で製造されています。それゆえ工場ではプラスチック成形 機を多数運用していることから、その排熱によって室内温度が上がり、夏場は従業員にとって厳しい作業環境となります。こ れを改善するため当社解析グループへ工場内の温度分析を依頼し、分析結果から空調機を効果的な配置に改めることで 従来より小型化し、作業環境の向上も果たしました。さらに、空調機の更新による省エネ効果も重なり、CO₂削減に大きく寄 与しています。

作業環境向上と地球温暖化抑制との両立は難しいですが、いかにして両立させるかが施設担当としての役割だと考えて います。今後も人にも環境にも優しい職場づくりに努めていきます。

美しい地球を 次世代へつなぐためにできること

今、「持続可能な社会(明るい未来)」を目指す上で、

● 低炭素社会 ② 循環型社会 ③ 自然共生社会 を構築することが、重要とされています。 当社では、環境方針「環境に貢献する新たな価値をつくり出し、美しい地球を次世代へつなぐ」とし、 地球環境に配慮した製品づくりを進めることで、持続可能な社会発展に貢献しています。



施設環境室長 熊崎 雅一

- CO2削減/2016年基準17.7%削減
- 排出量の削減/2016年基準原単位21.7%削減
- エコ製品認定率/71%
- 有害物質の使用規制 / 7製品が CMS(製品含有化学物質管理)基準に適合

年度

- CO2削減/2016年基準4%削減
- 排出量の削減/2016年基準原単位2%削減
- エコ製品認定率/70%以上
- 有害物質の使用規制/CMS要領の運用管理

自然共生社会を目指して

私たちの事業活動は製品を製造する上で、材料・水といった自然の恩恵を受けて成り立っており、その事業活動によって自然を破壊し てしまっては持続可能な社会を構築することはできません。当社では、以下の地域貢献を進めています。

「企業の森づくり活動」の取り組み 東北日東工業(株)

2012年に岩手県・花巻市・東北日東工業(株)の3者間で「企業の 森づくり活動」の協定を締結して以来、毎年森林保全活動を実施 しています。2019年度は、胡四王山の草刈りなどを2回実施しま した。2017年度からは、エリアを広げ緑化保全活動も進めてお

市の美しい自然環境を次世 代に残せるよう、今後も活 動に取り組んでいきます。



「間伐作業」への参加

静岡県では、基本理念である「持続可能な水循環社会の形成」に 向け、安定した地下水利用と保全が両立できることを目標として 地下水保全対策を実施しています。磐田工場では、地下水を利用し ている立場として、中遠地域地下水利用対策協議会に加入し、さま ざまな環境保全活動に協力しています。2019年度は、磐田市敷地 外四ヶ字財産区所有地の、間伐作業に参加しました。



低炭素社会を目指して

私たちは地球温暖化の抑制を図り、低炭素社会を目指すため に、以下の活動を進めています。

- クリーンエネルギーの提供
- 省エネに寄与する設備の導入
- 業務改善によるエネルギー使用量の削減

クールビズ・ウォームビズの実施

環境省が後援する国民運動「COOL CHOICE」では、主要施策の 1つとして、室温の適正化とその温度に適した軽装などの取り組

みを促す「クールビズ」を推 進しています。当社でも、クー ルビズ、ウォームビズを推進 しており、クールビズ実施期 間中にお越しのお客様へは、 ノーネクタイ、ノージャケッ トを推奨しています。





循環型社会を目指して

限りある資源を大切にするために、私たちは以下の排出物削減 に取り組み、循環型社会の構築に寄与していきます。

- 2003年度に達成したゼロエミッションを維持
- 分別の徹底による資源の有効活用
- 廃棄物処理業者を定期的に訪問し情報収集
- 業務改善による排出物の発生抑制

産業廃棄物処分場の視察

など

不法投棄が社会問題化している現在、産業廃棄物処分業および運搬 業の取引先と安心した信頼関係を築くことが重要です。当社では社 内認定を受けた社員が産業廃棄物処分場を定期的に訪問し、所定の チェックシートに従って処分状況・マニフェスト管理状況・5S管理状

況などを確認、評価しています。当社 が引き渡した産業廃棄物が適正に処 理されていることを確認するととも に、環境負荷低減に努めている取引先 とのお付き合いを深めています。



23 | CSR Report 2020 CSR Report 2020 | 24